記載例

別　紙

地 下 水 揚 水 量 報 告 書 内 訳 表

（○○年度）

年度とは４月１日から翌年３月３１日のことを言います。

1　揚水設備の現況及び稼動状況

揚水設備の名称又は番号	ストレーナーの位置 (m ～ m)	揚水設備の設置年月日	揚水機の型式	揚水機の原動機の定格出力 (kW)	揚水機の吐出口の断面積 (cm^2)	稼動状況（日） 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	備考
東第1号井	130.0~145.0,270.0~285.0	44.6.1	水中ﾓｰﾀｰ	22	122.66	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
2号井	12.0~13.0,23.0~25.0	42.5.1	うず巻	3.7	19.63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	S54.4.1休止(故障)
中央第1号井	150.5~190.3,290.0~300.0	48.11.26	ﾀｰﾋﾞﾝ	19	78.5	0	0	0	2	0	(2)	(3)	(2)	0	0	0	0	(7)	
西第1号井	121.0~140.0,270.0~290.3	49.12.20	水中ﾓｰﾀｰ	22	122.66	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	

エアーリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の揚水機型式を記入してください。

揚水機の稼動日数を記入してください。

休止・廃止した場合には、その年月日及びその理由を記入してください。

地表面から採水部（上端から下端まで）の位置を記入してください。

量水器が故障しても揚水設備が稼動していた場合は、稼働日数を(2)のように括弧書きで記入してください。

測定した日を記入してください。例えば3月18日は18のように記入。

愛知県○○市○○町○ー○

株式会社○○○○

欄外の任意の箇所に、連絡責任者の所属・氏名・電話番号を記載してください。

連絡責任者
所属　○○課
氏名　○○○○

2　地下水位の状況

揚水設備の名称又は番号	項目＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東第1号井	地下水位	揚水水位	16日 20.0m	17日 20.0m	19日 21.2m	26日 21.5m	15日 21.2m	26日 21.5m	23日 20.4m	20日 20.0m	25日 19.8m	22日 19.5m	26日 19.5m	18日 18.9m
		静止水位	0.5時間 14.3m	0.4時間 14.5m	0.5時間 14.5m	0.5時間 15.1m	0.6時間 14.8m	0.6時間 14.6m	0.5時間 15.1m	0.5時間 14.9m	0.5時間 15.0m	0.6時間 14.5m	0.4時間 14.8m	0.5時間 14.5m

揚水機の運転中又は運転停止直後の水位（地表からの深さ）を記入してください。

原則として、ストレーナーの位置のもっとも深い揚水設備について記入してください。

揚水機を停止した後における水位(地表からの深さ)を記入してください。

揚水機を停止してからの時間を記入してください。例えば30分後の場合0.5のように記入

事業所コード	○○○○○○○○

1　8

3　地下水揚水量（m^3）

揚水設備の名称又は番号＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年揚水量(m^3)
東第1号井	01	46000	37620	47820	54020	56340	42200	42080	40620	41810	38900	35340	41400	524240
2号井	02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央第1号井	03	0	0	0	3678	0	(3678)	(5517)	(3678)	0	0	0	0	(16551)
西第1号井	04	114215	1124893	116816	149233	138495	129552	103456	84148	87253	68890	49800	57226	1223977

9　11　17　23　29　35　41　47　53　59　65　71　77

月間地下水揚水量を記入してください。なお、揚水量は、小数点以下は四捨五入し、量水器が故障の場合には、推定揚水量を括弧書きで(3678)のように記入してください。位取りの“，”(カンマ)は記入しないでください。

年間総揚水量(m^3/年)	1764768
平均日揚水量(m^3/日)	4835

年間総揚水量を365日（うるう年にあっては366日）で除した数値を小数点以下四捨五入し記入してください。

1　ストレーナーの位置については、地表面から採水部(上端から下端まで)の深さを記載し、採水部が2箇所以上あるときは、その位置全部について記載すること。
2　揚水機の型式については、エアーリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の型式を記載すること。
3　揚水機の吐出口の断面積については、揚水機本体の水が最後に通過する部分の断面積を平方センチメートルで記載すること。
4　揚水設備の現況及び稼動状況の表の備考欄については、休止の揚水設備に係る休止の理由及び休止年月日を記載すること。
5　地下水位の状況欄については、ストレーナーの位置の最も深い揚水設備の水位を記載すること。
6　揚水水位については、測定日及び揚水機の運転中又は運転停止直後の水面までの深さを記載すること。
7　静止水位については、揚水機の停止時間及び原則として揚水機の運転を数時間停止した後における地下水面までの深さを記載すること。なお、水位の測定は原則として毎月初めに行うこと。
8　平均日揚水量については、年間総揚水量を365日(うるう年にあっては366日)で除したものを記載すること。